

---

# I . 2009年度業績

---

# 1. 連結損益計算書

〈単位：百万円〉

	2009/3	2010/3	増減額	増減率	2010/3 当初計画増減率
				%	%
連結営業収益	420,150	403,247	△ 16,903	△ 4.0	△ 3.4
連結営業利益	33,581	29,947	△ 3,633	△ 10.8	13.4
連結経常利益	30,260	26,264	△ 3,995	△ 13.2	17.8
連結当期純利益	15,446	11,976	△ 3,470	△ 22.5	8.9
連結EBITDA	67,014	65,819	△ 1,195	△ 1.8	
減価償却費	33,432	35,871	2,438	7.3	
[参考]資本的支出	85,996	77,624	△ 8,372	△ 9.7	

	運輸業	流通業	不動産業	レジャー・サービス業	その他
(営業収益)	△ 38億円	△ 127億円	+ 13億円	△ 54億円	+ 7億円
(営業利益)	△ 22億円	△ 10億円	△ 3億円	△ 5億円	+ 6億円

- (注) 1. 連結EBITDAは、連結営業利益 + 減価償却費により算出している。  
 2. 事業セグメント別の営業収益、営業利益の増減額には、セグメント間取引を含む。

## 1-2 主な業績の変動要因

### [連結営業収益・営業利益]

- ＜運輸業：減収減益＞ → (鉄道事業) 減価償却費の増
- ＜流通業：減収減益＞ → (百貨店業) 景気悪化による売上減
- ＜不動産業：増収減益＞ → (不動産賃貸業) 新規物件の稼働  
(不動産販売業) 土地販売による増
- ＜レジャー・サービス業  
：減収減益＞ → (旅行業) 取扱高の減
- ＜その他：増収増益＞ → (建築・土木業) 完成工事高の増加

## 2. 連結貸借対照表

〈単位：百万円〉

	2009/3	2010/3	増減額
総 資 産	692,091	731,728	39,636
負 債	453,218	482,207	28,988
純 資 産	238,873	249,521	10,648
負債及び純資産	692,091	731,728	39,636
有利子負債残高	283,794	308,748	24,953
D / E レシオ	1.2倍	1.2倍	—

(注) 1. 有利子負債は、借入金＋社債＋鉄道建設・運輸施設整備支援機構未払金により算出している。

2. D/Eレシオは、有利子負債÷自己資本により算出している。

(総資産) 有形固定資産・投資有価証券の取得による増

(負債) 社債の発行  
長期借入金の増

(純資産) 当期純利益の計上による増  
その他投資有価証券評価差額金の増

### 3. 連結キャッシュ・フロー計算書

〈単位:百万円〉

	2009/3	2010/3	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	43,986	54,663	10,677
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 82,844	△ 91,813	△ 8,969
財務活動によるキャッシュ・フロー	31,474	20,448	△ 11,025

(営業活動CF) 法人税等の支払額の減

(投資活動CF) 投資有価証券の取得による支出の増

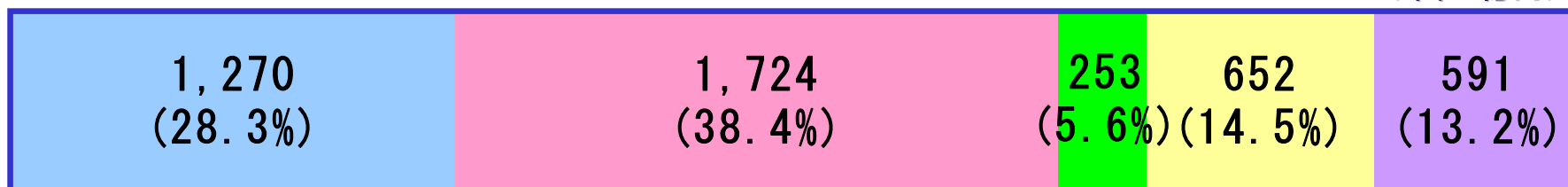
(財務活動CF) 借入金による調達額の減

## 4. 事業セグメントの構成状況（2010年3月末）

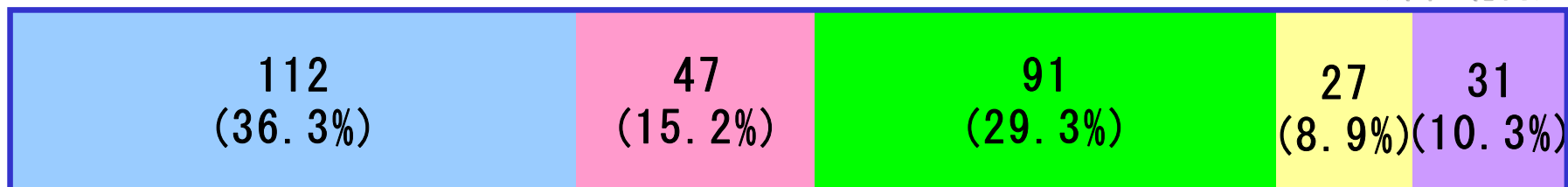
< 連結会社 > 37社 （京王電鉄は複数の事業セグメントに重複して含まれている）

運輸業	流通業	不動産業	レジャー・サービス業	その他
京王電鉄 京王電鉄バス 京王自動車 他 7社	京王百貨店 京王ストア 京王書籍販売 他 6社	京王電鉄 京王不動産 京王地下駐車場	京王プラザホテル 京王観光 京王エージェンシー 他 4社	京王設備サービス 京王重機整備 京王建設 他 8社

< 営業収益 > 2010/3 4,032億円 <単位:億円>



< 営業利益 > 2010/3 299億円 <単位:億円>



(注) セグメントの数値は、セグメント間取引を含む金額、構成比率である。

## 5. 運輸業の実績

〈単位：百万円〉

	2009/3	2010/3	増減率
			%
鉄 道 事 業	82,680	81,500	△ 1.4
バ ス 事 業	28,844	28,104	△ 2.6
タ ク シ ー 業	13,749	12,306	△ 10.5
そ の 他	2,554	2,226	△ 12.8
外部顧客に対する営業収益	127,827	124,137	△ 2.9
セグメント間取引	3,129	2,962	—
営 業 収 益	130,956	127,099	△ 2.9
営 業 利 益	13,528	11,297	△ 16.5
減 価 償 却 費	21,414	23,543	9.9
資 本 的 支 出	61,180	49,219	△ 19.6

## 5-1. 鉄道事業運輸成績

### <輸送人員>

	2009/3	2010/3	増 減	増減率
	千人	千人	千人	%
定 期	365,559	364,696	△ 863	△ 0.2
( 通 勤 )	274,679	272,785	△ 1,894	△ 0.7
( 通 学 )	90,880	91,911	1,031	1.1
定 期 外	271,621	268,479	△ 3,142	△ 1.2
合 計	637,180	633,175	△ 4,005	△ 0.6

### <旅客運輸収入>

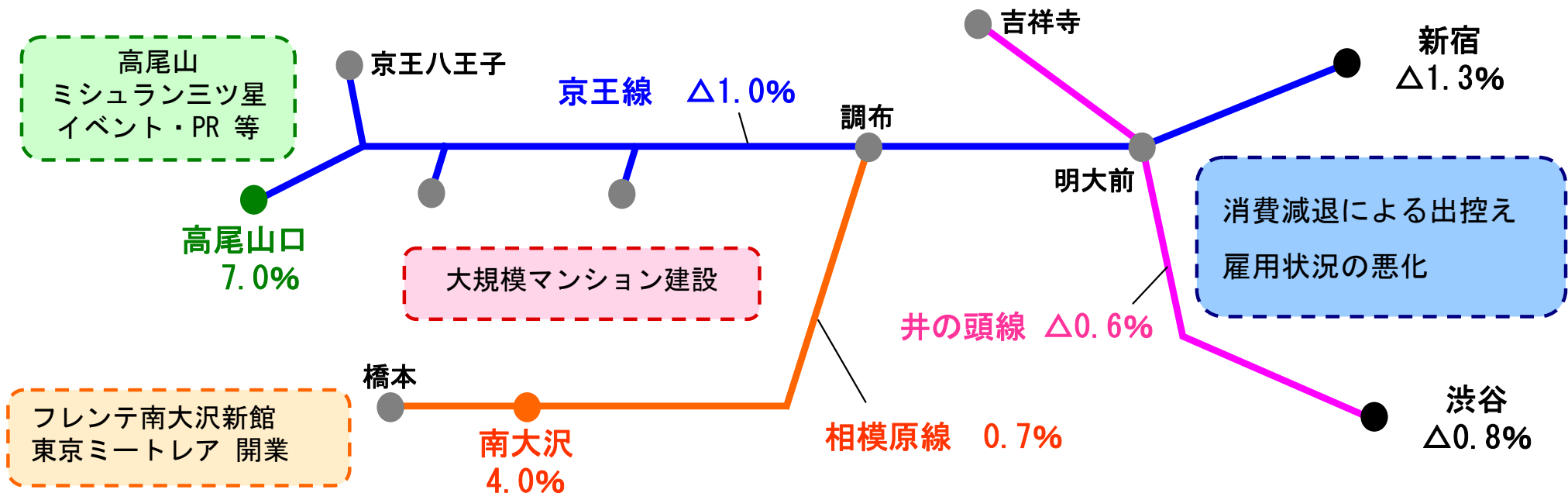
	百万円	百万円	百万円	%
定 期	33,948	33,624	△ 323	△ 1.0
( 通 勤 )	30,333	29,989	△ 343	△ 1.1
( 通 学 )	3,614	3,634	19	0.5
定 期 外	46,117	45,556	△ 561	△ 1.2
合 計	80,065	79,180	△ 885	△ 1.1



## 5-2. 旅客輸送人員・運輸収入の分析

### <対前年増減率の分析>

		輸送人員	旅客運輸収入	主な増減要因
		%	%	
定期 (通勤) (通学)	定期	△ 0.2	△ 1.0	△雇用状況の悪化 △消費減退による出控え +大規模マンション建設
	通勤	△ 0.7	△ 1.1	
	通学	1.1	0.5	
定期外	定期外	△ 1.2	△ 1.2	※人員と収入の増減率の乖離要因 ・6ヶ月定期へのシフト ・一人平均乗車キロの減
合計	合計	△ 0.6	△ 1.1	



※路線図上の数値は輸送人員・各駅乗降人員の対前年増減率

## 5-3. バス事業の営業状況

### <京王電鉄バスグループ、西東京バスグループの収支状況>

		2009/3	2010/3	増減
		億円	億円	億円
路	線	222	217	△ 5
高	速	46	44	△ 1
貸	切	7	7	△ 0
営	業 収 益 合 計	297	288	△ 8
営	業 利 益	19	18	△ 0

※ 各バスグループ間において簡易連結した数値を合算

### <増減要因>

- 営業収益：路線バス 都区内・多摩地区とも減収
- 高速バス 中央高速バス系統を中心に減収

## 6. 流通業の実績

〈単位:百万円〉

	2009/3	2010/3	増減率
			%
百貨店業	104,939	96,444	△ 8.1
ストア業	41,317	38,306	△ 7.3
書籍販売業	12,439	11,746	△ 5.6
駅売店業	9,753	9,463	△ 3.0
その他の	14,523	14,484	△ 0.3
外部顧客に対する営業収益	182,973	170,445	△ 6.8
セグメント間取引	2,263	2,010	—
営業収益	185,237	172,455	△ 6.9
営業利益	5,803	4,736	△ 18.4
減価償却費	3,817	3,723	△ 2.4
資本的支出	4,946	4,874	△ 1.5

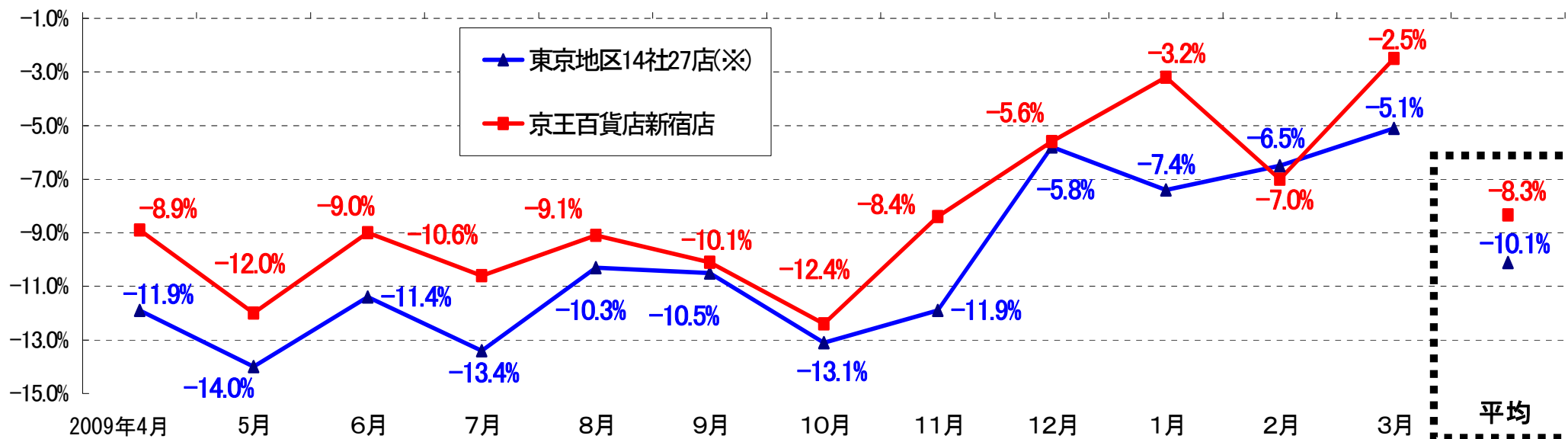
## 6-1. 京王百貨店の営業状況

### <京王百貨店の営業収益>

	2009/3	2010/3	増減
	億円	億円	億円
新宿店	939	861	△ 77
聖蹟桜ヶ丘店	127	116	△ 10
営業収益	1,066	978	△ 87

※ 記載の数値は個社単体ベース、新宿店の売上には外商部門の売上が含まれる

### <新宿店の月別対前年売上高増減率の推移>



(※) 出典 日本百貨店協会「東京地区百貨店売上高概況」より

## 7. 不動産業の実績

〈単位:百万円〉

	2009/3	2010/3	増減率
			%
不動産賃貸業	17,119	18,048	5.4
不動産販売業	3,151	3,823	21.3
その他の	1,383	1,161	△ 16.1
外部顧客に対する営業収益	21,653	23,033	6.4
セグメント間取引	2,310	2,296	—
営業収益	23,964	25,330	5.7
営業利益	9,447	9,136	△ 3.3
減価償却費	3,945	4,140	4.9
資本的支出	15,212	19,936	31.0

## 7-1. 不動産業営業利益

### <不動産業営業利益の内訳>

	2009/3	2010/3	増 減
	億円	億円	億円
不 動 産 賃 貸 業	86	81	△ 5
不 動 産 販 売 業	7	10	2
営 業 利 益 合 計	94	91	△ 3

※ 連結各社の実績に基づき簡便的な方法により算出

### <増減要因>

○不動産賃貸業：賃貸資産の計画的な修繕経費の行使などにより減益

○不動産販売業：みなみ野シティ土地の販売により増益

## 8. レジャー・サービス業の実績

〈単位:百万円〉

	2009/03	2010/03	増減率
			%
ホ テ ル 業	35,459	34,156	△ 3.7
旅 行 業	18,058	16,021	△ 11.3
広 告 代 理 業	5,270	4,479	△ 15.0
そ の 他	6,586	6,156	△ 6.5
外部顧客に対する営業収益	65,374	60,813	△ 7.0
セグメント間取引	5,309	4,386	—
営 業 収 益	70,684	65,200	△ 7.8
営 業 利 益	3,310	2,777	△ 16.1
減 価 償 却 費	3,875	4,126	6.5
資 本 的 支 出	5,460	3,612	△ 33.8

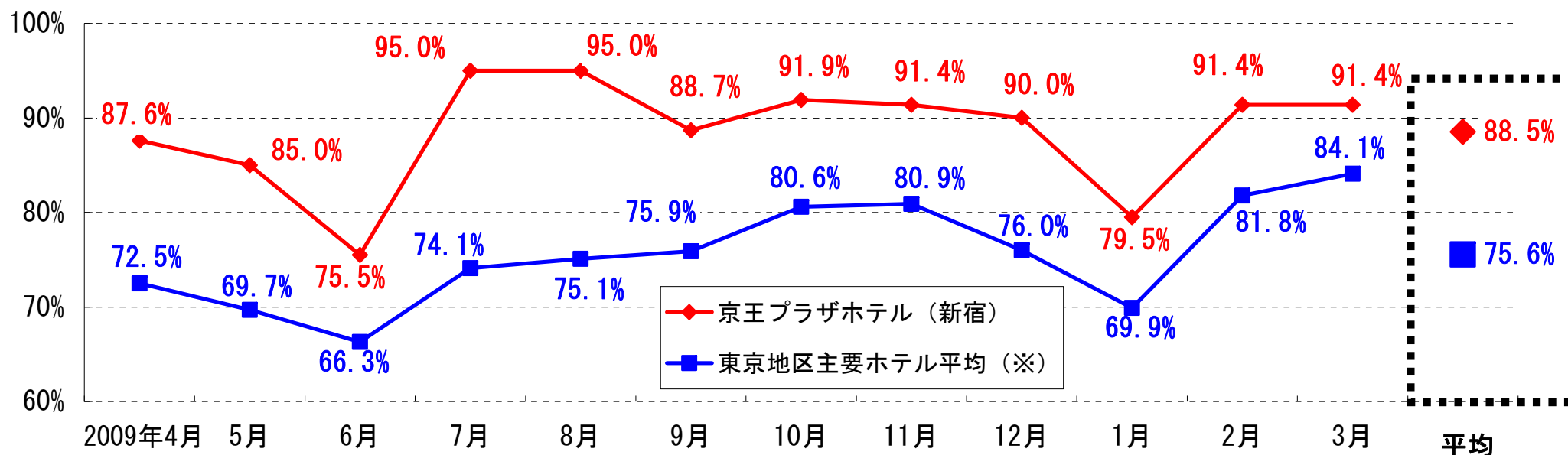
## 8-1. 京王プラザホテルの営業状況

### <京王プラザホテルの営業収益>

	2009/3	2010/3	増 減
	億円	億円	億円
営 業 収 益	270	258	△ 11

※ 記載の数値は個社単体ベース

### <京王プラザホテル(新宿)の月別平均客室稼働率の推移>



(※) 出典 (株)オータパブリケーションズ「週刊ホテルレストラン」より(一部当社にて算出)



## 9. その他の実績

〈単位：百万円〉

	2009/3	2010/3	増減率
			%
ビル総合管理業	9,156	9,069	△ 1.0
車両整備業	5,901	6,631	12.4
建築・土木業	6,287	8,126	29.3
その他の	976	989	1.4
外部顧客に対する営業収益	22,321	24,817	11.2
セグメント間取引	35,984	34,283	—
営業収益	58,305	59,100	1.4
営業利益	2,514	3,198	27.2
減価償却費	478	459	△ 4.0
資本的支出	184	642	248.5